

(令和7年度入学生適用)

看護福祉学部＜全学教育科目＞カリキュラム・マップ

＜建学の理念＞

知育・徳育・体育 三位一体による医療人としての全人格の完成

＜本学の教育理念＞

生命の尊重と個人の尊厳を基本として、保健と医療と福祉の連携・統合をめざす創造的な教育を推進し、確かな知識・技術と幅広く深い教養を身につけた人間性豊かな専門職業人を養成することによって、地域社会ならびに国際社会に貢献することを本学の教育理念とする。

＜看護福祉学部看護学科の教育理念＞

本学の教育理念を基本として、看護と福祉の連携・統合をめざす創造的な教育を推進し、総合的なヒューマンケアを担う看護専門職業人を養成することにより、地域社会や人々の健康の向上に貢献することを看護福祉学部看護学科の教育理念とする。

＜看護福祉学部福祉マネジメント学科の教育理念＞

本学の教育理念を基本として、看護と福祉の連携・統合をめざす創造的な教育を推進し、総合的なヒューマンケアを担う福祉専門職業人を養成することにより、地域社会や人々の福祉の向上に貢献することを看護福祉学部福祉マネジメント学科の教育理念とする。

＜看護福祉学部看護学科のディプロマ・ポリシー（DP）＞

本学看護福祉学部看護学科卒業のために以下の要件を満たすことが求められる。

- DP1：人間の生命および個人の尊重を基本とする高い倫理観と豊かな人間性を身につけている。
DP2：看護専門職に必要な知識・技術を修得し、健康や生活に関する問題に対して、適切かつ柔軟に判断し解決できる学術的・実践的能力を身につけている。
DP3：社会環境の変化や保健・医療・福祉の新たなニーズに対応できるよう自己研鑽し、自らの専門領域において自律的・創造的に実践する能力を身につけている。
DP4：保健・医療・福祉をはじめ、人間に関する様々な領域の人々と連携・協働できる能力を身につけている。
DP5：多様な文化や価値観を尊重して地域社会に貢献できる能力を身につけている。

＜看護福祉学部福祉マネジメント学科のディプロマ・ポリシー（DP）＞

本学看護福祉学部福祉マネジメント学科卒業のために以下の要件を満たすことが求められる。

- DP1：人間の生命および個人の尊重を基本とする高い倫理観と豊かな人間性を身につけている。
DP2：福祉専門職に必要な知識・技術を修得し、健康や生活に関する問題に対して、適切かつ柔軟に判断し解決できる学術的・実践的能力を身につけている。
DP3：社会環境の変化や保健・医療・福祉の新たなニーズに対応できるよう自己研鑽し、自らの専門領域において自律的・創造的に実践する能力を身につけている。
DP4：保健・医療・福祉をはじめ、人間に関する様々な領域の人々と連携・協働できる能力を身につけている。
DP5：多様な文化や価値観を尊重して地域社会に貢献できる能力を身につけている。

看護福祉学部（全学教育科目）

種 類	科目区分	授業科目	授業題目	開講年次	単位数		DP 1	DP 2	DP 3	DP 4	DP 5	
					必修	選択						
教養教育	導入科目	基礎ゼミナール	アカデミック・リテラシー入門	1年前期		2		◎				
	教養科目	人間と思想	科学の哲学	1年前期		2					◎	
		人間と思想	生命倫理学入門	1年後期		2	◎			○		
		人間と文化	国際文化比較論	1年前期		2	○				◎	
		人間と文化	日本の小説	1年後期		2	○			○	◎	
		人間と社会	国際社会福祉論	1年後期		2					◎	
基礎教育	外国語科目	英語Ⅰ	英語コミュニケーションA	2年前期	1					○	◎	
		英語Ⅰ	英語コミュニケーションB	2年後期		1				○	◎	
		英語Ⅱ	英語A	1年前期	1					○	◎	
			英語B	1年後期	1					○	◎	
			英語C	2年前期		1				○	◎	
			英語D	2年後期		1				○	◎	
		初修外国語	初級フランス語	1年前期		1					○	◎
			中級フランス語	1年後期		1					○	◎
			初級ドイツ語	1年前期		1					○	◎
			中級ドイツ語	1年後期		1					○	◎
			初級中国語	1年前期		1					○	◎
			中級中国語	1年後期		1					○	◎
			初級韓国語	1年前期		1					○	◎
			中級韓国語	1年後期		1					○	◎
	健康・運動科学科目	健康・運動科学	運動科学論	1年前期		2	○	○			◎	
		健康・運動科学演習	運動科学演習	1年後期		1	○	○		◎		
	情報科学科目	情報科学	情報科学	1年後期		2		◎	○			
		情報処理演習	情報処理演習	1年前期	1			◎	○			
	自然科学科目	統計学	基礎統計学	1年前期		2		○	◎			
		物理学	基礎物理学	1年前期		2		◎				
		化学	基礎化学	1年後期		2		◎	○			
		生物学	基礎生物学	1年前期		2	○	◎				
	人文社会科目	社会学	社会学	1年前期		2				◎	○	
		経済学	経済学	1年前期		2	○			◎		
			医療福祉経済学	2年前期		2				◎		○
			法学	法学概論	1年前期		2	○	◎			
		法学	日本国憲法	1年後期		2	○	◎				
		人類学	文化人類学	1年後期		2	○					◎
			医療人類学	2年前期		2				◎		○
心理学		心理学	1年前期		2			◎				
医療基盤教育		医療基盤科目	地域連携	地域ボランティア論	1年前期		2	○				◎
	多職種連携		多職種連携入門	1年前期	2			○			◎	
			多職種連携演習（看護学科）	3年前期		1			○			◎
			多職種連携演習（福祉マネジメント学科）	3年前期	1			○			◎	
			全学連携地域包括ケア実践演習	4年前期		2	○	○	○	◎		

(令和7年度入学生適用)

看護福祉学部看護学科 カリキュラム・マップ

<建学の理念>

知育・徳育・体育 三位一体による医療人としての全人格の完成

<本学の教育理念>

生命の尊重と個人の尊厳を基本として、保健と医療と福祉の連携・統合をめざす創造的な教育を推進し、確かな知識・技術と幅広く深い教養を身につけた人間性豊かな専門職業人を養成することによって、地域社会ならびに国際社会に貢献することを本学の教育理念とする。

<看護福祉学部看護学科の教育理念>

本学の教育理念を基本として、看護と福祉の連携・統合をめざす創造的な教育を推進し、総合的なヒューマンケアを担う看護専門職業人を養成することにより、地域社会や人々の健康の向上に貢献することを看護福祉学部看護学科の教育理念とする。

<看護福祉学部看護学科のディプロマ・ポリシー (DP) >

本学看護福祉学部看護学科卒業のために以下の要件を満たすことが求められる。

DP1：人間の生命および個人の尊重を基本とする高い倫理観と豊かな人間性を身につけている。

DP2：看護専門職に必要な知識・技術を修得し、健康や生活に関する問題に対して、適切かつ柔軟に判断し解決できる学術的・実践的能力を身につけている。

DP3：社会環境の変化や保健・医療・福祉の新たなニーズに対応できるよう自己研鑽し、自らの専門領域において自律的・創造的に実践する能力を身につけている。

DP4：保健・医療・福祉をはじめ、人間に関する様々な領域の人々と連携・協働できる能力を身につけている。

DP5：多様な文化や価値観を尊重して地域社会に貢献できる能力を身につけている。

領域	授業科目	開講年次	単位数		DP1	DP2	DP3	DP4	DP5
			必修	選択					
Ⅰ 人間 (人間存在のあり方)	看護学原論	1年前期	2		◎				
	人間発達論	1年前期	2		◎				
	看護福祉学入門	1年後期	2				◎		
	臨床心理学	1年後期	2		◎				
	看護倫理	3年前期	2		◎				
	看護管理論	4年前期	2		○		◎	○	
	福祉と当事者のリアルⅠ	1年前期		1					◎
Ⅱ 環境 (看護・福祉を取りまく環境)	社会福祉概論	1年前期	2					◎	
	家族看護学	1年後期	1			○			◎
	多文化看護論	4年後期		1					◎
	公衆衛生学Ⅰ	2年前期	1						◎
	公衆衛生学Ⅱ	4年後期	1						◎
	保健医療福祉制度と看護	2年後期	1					◎	
	セーフティマネジメント論	4年後期	2			◎			
Ⅲ 健康 (健康と人間の相互作用)	医療概論	1年前期	1		◎				
	人体構造機能学Ⅰ	1年前期	1			◎			
	人体構造機能学Ⅱ	1年前期	1			◎			
	人体構造機能学Ⅲ	1年後期	1			◎			
	人体構造機能学Ⅳ	1年後期	1			◎			
	人体構造機能学演習	2年前期	1			◎			
	生化学	2年前期	1			◎			
	微生物学	1年後期	1			◎			
	薬理学	2年前期	1			◎			
	病理学	1年後期	1			◎			
	病態・疾患学	2年前期	1			◎			
	栄養学	2年前期	1			◎			
	成人病態と臨床実践Ⅰ	2年前期	1			◎			
	成人病態と臨床実践Ⅱ	2年後期	1			◎		○	
	成人病態と臨床実践Ⅲ	2年後期	1			◎		○	
	老年病態と看護	2年後期	1			◎			
	小児病態と看護	2年後期	1		○	◎			
	母性病態と看護	2年後期	1			◎			
	精神病態と看護	2年後期	1			◎		○	
	リハビリテーション法	2年後期	1					◎	
Ⅳ 実践 (ケア提供者と受け手との相互作用)	看護技術論	1年後期	2			◎			
	看護技術基礎演習	1年後期	1			◎			
	看護技術各論Ⅰ	2年前期	1			◎			
	看護技術各論Ⅱ	2年後期	1			◎			
	看護技術演習Ⅰ	2年前期	1			◎			
	看護技術演習Ⅱ	2年後期	1			◎			
	地域在宅看護学	2年前期	2						◎
	在宅看護学各論	2年後期	1			◎			
	在宅看護学演習Ⅰ	2年後期	1			◎			
	在宅看護学演習Ⅱ	3年前期	1					◎	
	ヘルスプロモーション論	2年後期	1		◎				
	成人看護学	1年後期	2			◎			
	セルフマネジメント支援論	2年後期	1			◎			
	クリティカルケア論	3年前期	1			◎		○	
	成人看護学演習Ⅰ	3年前期	1			◎			

領域	授業科目	開講年次	単位数		D P 1	D P 2	D P 3	D P 4	D P 5
			必修	選択					
IV 実践 (ケア提供者と受け手との相互作用)	成人看護学演習Ⅱ	3年前期	1			◎			
	がん看護学	2年前期	2				◎		
	老年看護学	2年前期	2		○		◎	○	
	老年看護学演習	3年前期	1		○	◎	○		
	小児看護学	2年後期	2		○	◎			
	小児看護学演習	3年前期	1		○	◎	○		
	母性看護学	2年前期	2			◎			
	母性看護学演習	3年前期	1			◎			
	精神看護学	2年後期	2		○	◎	○		
	精神看護学演習	3年前期	1		○	◎	○		
	皮膚・排泄ケア	4年前期		1		◎			
	キャリア開発論Ⅰ	1年後期	1				◎		
	キャリア開発論Ⅱ	2年後期	1				◎		
	看護実践統合演習	3年前期	1				◎		
	人々の暮らしを理解する実習	1年後期	2		◎				
	看護実践基盤実習	2年後期	3			◎			
	地域包括ケア実習	3後～4前	2					◎	○
	健康回復支援実習Ⅰ	3年後期	3				◎		
	健康回復支援実習Ⅱ	4年前期	3			○	◎	○	
	健康生活支援実習（老年期）	3年後期	2			○	◎	○	
	健康生活支援実習（子どもと家族）	3年後期	2			○	◎	○	
	健康生活支援実習（母子と家族）	3年後期	2				◎		
	健康生活支援実習（精神）	3年後期	2			○	◎	○	
	人々の暮らしを支援する実習	4年後期	2					◎	○
	卒業研究Ⅰ	3年後期	1				◎		○
	卒業研究Ⅱ	4年通年	3				◎		○
自由選択科目	看護総合講義	4年後期		2			◎		
	専門教育科目 合計 1 0 3 単位以上履修								
	看護学科 合計 1 3 5 単位以上履修								

(令和7年度入学生適用)

看護福祉学部福祉マネジメント学科 カリキュラム・マップ

<建学の理念>

知育・徳育・体育 三位一体による医療人としての全人格の完成

<本学の教育理念>

生命の尊重と個人の尊厳を基本として、保健と医療と福祉の連携・統合をめざす創造的な教育を推進し、確かな知識・技術と幅広く深い教養を身につけた人間性豊かな専門職業人を養成することによって、地域社会ならびに国際社会に貢献することを本学の教育理念とする。

<看護福祉学部福祉マネジメント学科の教育理念>

本学の教育理念を基本として、看護と福祉の連携・統合をめざす創造的な教育を推進し、総合的なヒューマンケアを担う福祉専門職業人を養成することにより、地域社会や人々の福祉の向上に貢献することを看護福祉学部福祉マネジメント学科の教育理念とする。

<看護福祉学部福祉マネジメント学科のディプロマ・ポリシー（DP）>

本学看護福祉学部福祉マネジメント学科卒業のために以下の要件を満たすことが求められる。

- DP1：人間の生命および個人の尊重を基本とする高い倫理観と豊かな人間性を身につけている。
DP2：福祉専門職に必要な知識・技術を修得し、健康や生活に関する問題に対して、適切かつ柔軟に判断し解決できる学術的・実践的能力を身につけている。
DP3：社会環境の変化や保健・医療・福祉の新たなニーズに対応できるよう自己研鑽し、自らの専門領域において自律的・創造的に実践する能力を身につけている。
DP4：保健・医療・福祉をはじめ、人間に関する様々な領域の人々と連携・協働できる能力を身につけている。
DP5：多様な文化や価値観を尊重して地域社会に貢献できる能力を身につけている。

領域	授業科目	開講年次	単位数		DP1	DP2	DP3	DP4	DP5
			必修	選択					
Ⅰ 人間（人間存在のあり方）	社会福祉原論Ⅰ	2年前期	2		◎		○		○
	社会福祉原論Ⅱ	2年後期	2		◎		○		○
	看護福祉学入門	1年後期	2			◎			
	社会心理学	2年前期		2			◎		
	ソーシャルワーク入門	1年通年	2			◎			
	福祉哲学と倫理	4年前期		2	○	◎			
	介護コミュニケーション論	2年通年		4	◎			○	
	福祉と当事者のリアルⅠ	1年前期		1				○	◎
	福祉と当事者のリアルⅡ	2年後期		1				○	◎
	臨床福祉学導入演習	1年前期	1			◎			○
Ⅱ 環境（看護・福祉を取りまく環境）	精神保健福祉の原理Ⅰ	2年後期		2			◎		○
	精神保健福祉の原理Ⅱ	3年前期		2			◎		○
	社会保障論	2年通年	4			◎			
	公的扶助論	2年前期	2			◎			
	地域福祉論Ⅰ	2年前期	2			○		◎	
	地域福祉論Ⅱ	2年後期	2			○		◎	
	児童福祉論	1年後期		2		◎		○	
	障害者福祉論	1年後期		2		◎			
	家族福祉論	3年前期		2		◎			
	高齢者福祉論	2年前期		2		◎		○	
	認知症と生活支援	2年後期		2	○	◎		○	
	保健医療福祉論	3年前期		2		◎		○	
	医療ソーシャルワーク実践論	4年前期		2		◎		○	
	スクールソーシャルワーク論	3年前期		2	○	◎		○	
	精神保健福祉制度論	3年後期		2	○	◎	○		
Ⅲ 健康（健康と人間の相互作用）	民法	3年前期		2		◎			
	行政法	4年前期		2		◎			
	医学一般	2年前期	2			◎		○	
	医療概論	1年前期		1	◎	○		○	
	精神医学	2年通年		4	○	◎	○		
	精神保健学Ⅰ	2年前期		2		◎		○	
	精神保健学Ⅱ	2年後期		2		◎		○	○
	薬理学	2年後期		2		◎			
	リハビリテーション論	3年前期		2		◎		○	
	アダプテッド・スポーツ演習	2年前期		1			◎		○
	コーチング論	2年後期		2				○	◎
	障害基礎医学	2年後期		2		◎			
	心身機能構造論	3年前期		2	○	◎		○	
	認知症ケア論	2年前期		2	○	◎		○	

領域	授業科目	開講年次	単位数		DP1	DP2	DP3	DP4	DP5
			必修	選択					
Ⅳ 実践（ケア提供者と受け手との相互作用）	ソーシャルワーク論Ⅰ	1年前期		2	○	◎			○
	ソーシャルワーク論Ⅱ	1年後期		2	○	◎			○
	ソーシャルワーク方法論Ⅰ	2年前期		2	○	◎	○		
	ソーシャルワーク方法論Ⅱ	2年後期		2	○	◎	○		
	ソーシャルワーク方法論Ⅲ	3年前期		2	○	◎		○	
	ソーシャルワーク方法論Ⅳ	3年後期		2	○	◎		○	
	精神障害リハビリテーション論	2年前期		2		◎	○	○	
	社会福祉調査法	3年前期		2	○	◎	○		
	マーケティング論	3年前期		2				◎	○
	マネジメント論	3年後期		2				◎	○
	レクリエーションスポーツマネジメント	4年前期		2				○	◎
	社会福祉運営管理論	3年前期		2			○	◎	○
	介護管理論	4年前期		2	○	○	○	◎	
	権利擁護・成年後見制度論	4年前期	2		○	◎	○		
	司法福祉論	4年前期		2	○	◎	○		
	ソーシャルワーク演習Ⅰ	1年後期	1		◎	○	○		
	ソーシャルワーク演習Ⅱ	2年前期	1		◎	○	○		
	ソーシャルワーク演習Ⅲ	2年後期	1		◎	○	○		
	ソーシャルワーク演習Ⅳ	3年通年		2		◎	○		
	ソーシャルワーク実習指導Ⅰ	2年通年	1		◎	○	○		
	ソーシャルワーク実習Ⅰ	2年後期	1.5		◎	○	○		
	ソーシャルワーク実習指導Ⅱ	3年通年		2		◎	○		
	ソーシャルワーク実習Ⅱ	3年後期		4		◎	○		
	介護概論Ⅰ	1年通年		4	○	◎		○	
	介護概論Ⅱ	2年通年		4	○	◎		○	
	介護概論Ⅲ	3年通年		4	○	◎		○	
	生活支援技術論Ⅰ	1年通年		4	○	◎	○	○	
	生活支援技術論Ⅱ	2年前期		4	○	◎	○	○	
	生活支援技術論Ⅲ	2年後期		4	○	◎	○	○	
	生活支援技術論Ⅳ	3年前期		2	○	◎	○	○	
	生活支援技術論Ⅴ	3年前期		4	○	◎	○	○	
	生活支援技術論Ⅵ	4年前期		2	○	◎	○	○	
	医療的ケア	3年通年		7	○	◎		○	
	実地研修Ⅰ	4年通年		0.5	○	◎		○	
	実地研修Ⅱ	4年通年		0.5	○	◎		○	
	実地研修Ⅲ	4年通年		0.5	○	◎		○	
	実地研修Ⅳ	4年通年		0.5	○	◎		○	
	実地研修Ⅴ	4年通年		0.5	○	◎		○	
	介護過程論Ⅰ	1年後期		2	○	◎	○		
	介護過程論Ⅱ	2年通年		4	○	◎	○		
	介護過程論Ⅲ	3年通年		4	○	◎	○		
	介護総合演習Ⅰ	1年通年		1	○	◎	○	○	
	介護総合演習Ⅱ	2年後期		1	○	◎	○	○	
	介護総合演習Ⅲ	3年通年		1	○	◎	○	○	
	介護総合演習Ⅳ	4年前期		1	○	◎	○	○	
	介護実習Ⅰ	1年前期		1	○	◎	○	○	
	介護実習Ⅱ	2年後期		3	○	◎	○	○	
	介護実習Ⅲ	3年通年		3.5	○	◎	○	○	
	介護実習Ⅳ	4年前期		2.5	○	◎	○	○	
	精神保健福祉の理論と方法Ⅰ	3年前期		2	○	◎		○	
	精神保健福祉の理論と方法Ⅱ	3年後期		2	○	◎		○	
	精神保健福祉ソーシャルワーク演習Ⅰ	3年通年		1.5	○	◎	○	○	○
	精神保健福祉ソーシャルワーク演習Ⅱ	4年前期		1.5	○	◎	○	○	○
	精神保健福祉ソーシャルワーク実習	3後～4前		5	○	◎	○	○	○
	精神保健福祉ソーシャルワーク実習指導Ⅰ	3年後期		1	○	◎	○	○	○
精神保健福祉ソーシャルワーク実習指導Ⅱ	4年前期		1	○	◎	○	○	○	
ソーシャルワーク応用実習	4年前期		4	○	◎	○	○	○	
ソーシャルワーク応用実習指導	4年前期		1	○	◎	○	○	○	
地域共生社会演習Ⅰ	3年通年		2			○	◎		
地域共生社会演習Ⅱ	4年前期		1			○	◎		
プロジェクト演習Ⅰ	3年後期	1				◎	○	○	
プロジェクト演習Ⅱ	4年通年	2				◎	○	○	
プロジェクト研究	4年通年	4		○	○	◎	○	○	
社会福祉研究法	3年後期	1			◎	○			
臨床福祉総合講義	4年通年		4		◎	○			
現代社会論	4年後期		2		◎	○		○	
家族療法	4年前期		2		◎	○			
クリニカルソーシャルワーク	4年後期		2		◎	○			
スクールソーシャルワーク教育課程	スクールソーシャルワーク演習	3年通年		1	○	◎	○	○	○
	スクールソーシャルワーク実習指導	4年通年		2	○	◎	○	○	○
	スクールソーシャルワーク実習	4年通年		2	○	◎	○	○	○
卒業認定単位 全学教育科目33単位以上＋専門教育科目98単位以上＝合計131単位以上									